

作られた「物語」を超えて

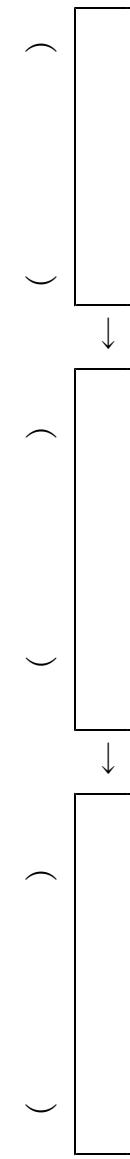
NO. 1

3年()組()番()

ジヤンル()

目的||論説文の構造を把握し、実際にテーマに沿って論じる。

論理の流れ



きつかけ「
【定義】
」とは何か。
・・・てがかりを示す論

「方法

二つの固まり
・・・持論を展開する中心部分()

一つめ、
二つめ、

結論「
・・・まとめを述べる最後の部分()

再確認 論説文をすばやく読み取るコツは何ですか

作られた「物語」を超えて N.O. 1

2年（ ）組（ ）番（ ）

ジヤンル（ 論説文 ・ 評論文 ）

目的・論説文の構造を把握し、実際にテーマに沿って論じる。

論理の流れ



序論（導入）

・・・てがかりを示す論（①）

本論

（②～⑦⑧～⑩）

（⑪～⑫）

結論（まとめ）

きっかけ「ゴリラが危険な動物との誤解が広まっていた」

【定義】「物語」とは何か。

人間に都合がいいように解釈してきた「誤解」

本論

・・・持論を展開する中心部分（②～⑩）

二つの固まり 本論は長い場合が多いので分割して理解する

一つめ、ゴリラの「物語」が生んだ悲劇（②～⑦）

二つめ、人間の「物語」の誤解を解くために（⑬～⑯）

結論

・・・まとめを述べる最後の部分（⑪～⑫）

結論「物語」の真実を知るために、その人々が暮らしている文化や社会をよく知ることが必要

「自分勝手な独りよがりな解釈を避け、常識を疑う。何より自分が相手の立場に置き換えて考えてみる視点が重要

再確認 論説文をすばやく読み取るコツは何ですか

結論

・・・まとめを述べる最後の部分（⑪～⑫）

結論「物語」の真実を知るために、その人々が暮らしている文化や社会をよく知ることが必要

「自分勝手な独りよがりな解釈を避け、常識を疑う。何より自分が相手の立場に置き換えて考えてみる視点が重要

」

結論

・・・まとめを述べる最後の部分（⑪～⑫）